

限界費用ゼロ社会 〈モノのインターネット〉と共有型経済の台頭 単行本 -  
2015/10/27

引用・とてもため眼になるビデオ？

山本太郎街頭記者会見・神戸マイル前・2017・10・8・

<https://t.co/nhYQd3TjeM>

8:04 2017/10/13

ジェレミー・リフキン (著), 柴田裕之 (翻訳) 5つ星のうち 4.2  
40件のカスタマーレビュー 内容紹介

資本主義からシェアリング・エコノミーへデジタル革命の真のインパクトを讀  
解く第三次産業革命のプレーンが描く、衝撃の未来図!

いま、経済パラダイムの大転換が進行しつつある。

その原動力になっているのがIoT(モノのインターネット)だ。IoTはコミュニ  
ケーション、エネルギー、輸送の〈インテリジェント・インフラ〉を形成し、  
効率性や生産性を極限まで高める。それによりモノやサービスを1つ追加で生  
み出すコスト(限界費用)は限りなくゼロに近づき、将来モノやサービスは無料  
になり、企業の利益は消失して、資本主義は衰退を免れないという。

代わりに台頭してくるのが、共有型(シェアリング・)経済(エコノミー)だ。  
人々が協働でモノやサービスを生産し、共有し、管理する新しい社会が21世  
紀に実現する。世界的な文明評論家が、3Dプリンターや大規模オンライン講  
座MOOCなどの事例をもとにこの大変革のメカニズムを説き、確かな未来展  
望を描く。

21世紀の経済と社会の潮流がわかる、大注目の書! 日本版向け書き下ろし  
「特別章」付き!

トップダウンで中央集中型の組織の時代から、分散・協働型のパワーへの大規  
模なパラダイムシフトを理解したければ、本書を強く薦めたい。

——レイチェル・ボッツマン(協働型経済の世界的提唱者、『シェア』著者)

リフキンはテクノロジーのトレンドについての、比肩する者なきヴィジョナリーだ。未来は彼が巧みに描いたスケッチをただ埋めていくことだろう。  
 ——カレスタス・ジュマ(ハーヴァード大学ケネディスクール教授)

最も重要かつ新しいテクノロジーが行き着く、論理的な、そして時として恐ろしい結論へと読者を誘い、思考を大いに刺激する一冊。リフキンの40年の思索の大統一理論だ。  
 ——「フィナンシャル・タイムズ」紙

内容(「BOOK」データベースより)

いま、経済パラダイムの大転換が進行しつつある。その原動力になっているのがIoT(モノのインターネット)だ。IoTはコミュニケーション、エネルギー、輸送の“インテリジェント・インフラ”を形成し、効率性や生産性を極限まで高める。それによりモノやサービスを1つ追加で生み出すコスト(限界費用)は限りなくゼロに近づき、将来モノやサービスは無料になり、企業の利益は消失して、資本主義は衰退を免れないという。代わりに台頭してくるのが、共有型経済だ。人々が協働でモノやサービスを生産し、共有し、管理する新しい社会が21世紀に実現する。世界的な文明評論家が、3Dプリンターや大規模オンライン講座MOOCなどの事例をもとにこの大変革のメカニズムを説き、確かな未来展望を描く。21世紀の経済と社会の潮流がわかる、大注目の書!

単行本: 536 ページ

出版社: NHK 出版 (2015/10/27)

言語: 日本語・発売日: 2015/10/27

目次

第1章 市場資本主義から協働型コモンズへ—大パラダイムシフト

[第I部 資本主義の語られざる歴史]

第2章 ヨーロッパにおける囲い込みと市場経済の誕生

第3章 資本主義と垂直統合の蜜月

第4章 資本主義のレンズを通して眺めた人間の本性

[第II部 限界費用がほぼゼロの社会]

第5章 極限生産性とモノのインターネットと無料のエネルギー

第6章 3Dプリンティング—大量生産から大衆による生産へ

第7章 MOOCと限界費用ゼロ教育

第8章 最後の労働者

第9章 生産消費者(プロシューマー)の台頭とスマート経済の構築

[第III部 協働型コモンズの台頭]

第10章 コモンズの喜劇

第11章 協働主義者は闘いに備える

第12章 インテリジェント・インフラの規定と支配をめぐる争い

[第IV部 社会関係資本と共有型経済]

第13章 所有からアクセスへの転換

第14章 社会関係資本のクラウドファンディング、民主化する通貨、人間味ある起業家精神、労働の再考

[第V部 潤沢さの経済]

第15章 持続可能な「豊穡の角(つの)」

第16章 生物圏のライフスタイル

特別章 岐路に立つ日本(ドイツと日本の比較/日本の進むべき道)

良い買い物でした

投稿者 Amazon カスタマー2017年10月4日

思ってる以上にいいでした。未だにまだ読み終わってないのが残念

上位の批判的レビュー

限界費用ゼロ企業についても考えてみたい

投稿者 NO.182017年1月17日

本書は社会経済をテーマにしているが、もっと身近に、自分の会社の限界費用を低減するとはどういうことかと考えてみると面白い。IT、ロボット、土地、ノウハウ、デザイン、パッケージングなどなど。

良い買い物でした

思ってる以上にいいでした。未だにまだ読み終わってないのが残念

必読の本

投稿者 パピン2016年9月28日

冗長な表現もあり、読むのに時間がかかったが、名著・必読の本。

詠みづらい部分がある方は読み飛ばしてでも最後まで読んで欲しいです。

限界費用ゼロ企業についても考えてみたい

投稿者 NO.182017年1月17日

本書は社会経済をテーマにしているが、もっと身近に、自分の会社の限界費用を低減するとはどういうことかと考えてみると面白い。IT、ロボット、土地、ノウハウ、デザイン、パッケージングなどなど。

## 共有型経済

以前、水野和夫さんの「資本主義の終焉と歴史の危機」を読み、資本主義の限界を知った。その本には次にどんな社会システムになるのか具体的には書かれていなかったが、この本に答えがあるように思う。それは「共有型経済」である。

現在でも、3Dプリンターで独自の製品を生産したり、オンライン講座MOOCも無料で受けることができる。まだ全てのを限界費用ゼロで利用はできないが、将来はほぼ無料でサービスや商品を得られるようになると著者は主張する。

そのカギとなるのがIoT(モノのインターネット)である。IoTがインフラとして整備されることで、新しい社会が実現する。ネタバレになるといけないので詳しくは書けないが、たとえばセンサーを地中に埋め込み、雪崩や火山の噴火、地震を早めに検知して地元住民にインターネット回線を通じて知らせ、避難させる。また、農家も作物に適切な発育条件を整えることができる。

すべてが、変わっていくだろう。新しい社会ができそうに見える。

資本主義に基づいて経済の成長、富の獲得を目指し続ける社会には限界がある。では、どんな社会なら持続可能なのか。それが「共有型経済」なのだ。

新しい社会では、カーシェアリングが当たり前。それだけではなく、あらゆるものがシェアされ、所有権という概念がなくなるかもしれない。共有型経済では、衣料や家電製品などが最後までリサイクル、再利用される。従って、新製品が売れなくなっていく。

と言っても、資本主義が完全になくなるわけではなく、共有型経済に取り込まれていくような形になるらしい。

必要な時に必要なものを使用する。それが共有型経済の生活スタイルである。

資本主義より平等で、金儲けのためではなく、人や地球の役に立てることを生きがいとして働ける社会。そんな社会の到来が確実に近づきつつあることを実感させてくれる本である。

## 資本主義の終わり？

昨今、資本主義と社会主義に代わる新しい経済体制として「協働型コモンズで展開される共有型経済」なるものが登場しつつあるという。これは、IoT (Internet of Things: 世の中に存在する様々な物体(モノ)に通信機能を持たせ、インターネットに接続したり相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと)により、他者と結びついてモノをシェアすることで実現する経済社会だ。このような経済社会では、無駄を極限まで削ぎ落とすテクノロジーが導入されることにより、生産性が最適状態まで押し上げられ、結果的に「限界費用」がほぼゼロになる、すなわち財を1単位追加で生産したりサービスを1ユニット増やしたりするのにかかる費用がほぼゼロに近づくということが起こる。固定費を除きその製品やサービスがほとんど無料になるということが起こるわけだから、そんなことになれば世に存在する様々な企業は利益を得られず存在できなくなり、結果資本主義は社会に対する支配力を失うというのが本書の趣旨です。そして「限界費用ゼロ社会」の具体的な例として、再生可能エネルギー、3Dプリンティング、公開オンライン教育講座、人口知能等ITによる自動化、生産消費者の台頭などがこれでもか、これでもかというほど繰り返し、かつ詳細に述べられています。

数十年後、このような未来が果たして来るのか、なんとも想像しがたいですが、著者は以前から環境配慮型社会の到来を推奨している文明評論家のようで、主張は明快です。本書全体を通じ説明がくどく、退屈な箇所が多いのが残念なところではあります。

読者に、将来を見通す新たな視点を与えてくれる、今読むべき良書

投稿者 urara2016年3月8日

読者に、将来を見通す新たな視点を与えてくれる、今読むべき良書と感じた。

新たな価値観との遭遇こそ読書の醍醐味と考える方々を、本書は満足させてくれるはずだ。

作者リフキンは、現在は市場資本主義から協働型コモンズへの一大パラダイムシフトにあるとする。

その背景にあるのは、①自動化、②ロボット工学、③人工知能(AI)であり、結果、限界費用(=モノやサービスを一つ追加で生み出すコスト)はほぼゼロになり、企業の利益は縮小、GDPも減少。人々は、生産消費者(プロシューマー)となり、協働型社会内で再流通やリサイクルがなされる社会へと変遷するというのである。

私が驚きつつも正鵠を得た指摘と感じたのは、上記①~③に基づく「生産性の向上は雇用の増加と相関しない」という指摘だ。この変遷は失業者の増加を意味し、新テクノロジーがイノベーションを拡大して新たな職を生むことはな

いと断言するのである。ショックだが、確かに鉄鋼・自動車といった製造業でこの数十年来、ブルーカラー雇用が大幅に減少したことを否定できる者はいないだろう。リフキンはこの労働の終焉を「労働者の解放」と極めて肯定的かつ楽観的にとらえている。彼は「フリー」という語を、①「無料」の他、②稀少性による束縛からの「自由」と、本書で複数回語っているのである。だが、大半の読者は雇用の喪失を、生活を脅かす不安と感ずるのではないか。協働型社会で生産消費者として生きろと言われても、雲を掴むように感ずることだろう。

そのような社会では、教育の目標も「生産性の高い熟練した産業労働者になること」から、「誰もが利用でき、公的にシェアされる財となった知識を用い、コミュニティで創造性を発揮すること」に変わるとリフキンは言う。読者の中には、さして創造性もない凡庸な人間には生き抜くことが困難な時代が到来するのかとやはり不安に思ふ者もいるかもしれない。

本書は、刺激的でわくわくする言葉に溢れている。例えば、「情報はフリーになりたがり、ビッグデータはシェア・流通したがつている。」「所有よりシェア・アクセス、市場よりネットワーク（の時代となる）」。最後の特別章「岐路に立つ日本」は読むべき章だが、「歴史の流れは人口動態で決まり、将来性があるのは人口再生率が高い社会といった考え方はもはや通用しない」との言は新鮮で、嬉しいショックだった。「より少ない人口で比類ない質の高い生活を享受する」可能性が日本にあるというのである。本書冒頭は英語ならではのもったいぶった言い廻しがあり、小さめの字で500ページ近い分量は決して読むのが楽ではない。しかしながら、近未来を見通す新たな視点を得る楽しさは、それらを上回る。読んでみるべき良書であるのは間違いないだろう。

それでも星4とするのは、新時代を凡庸な市民がどう生きるべきかという言説がいささか不足しているのではないかと思うからだ。

ただ、新しいものは、いつも不安と隣り合わせということを読者は認識しておくべきなのかもしれない。既存の安定して見えるものに固執することは、後に大きな不安や禍根を招くことがあることを歴史は教えてくれている。ともかく、自分の頭で考えることが大事な時代となりつつあるのだろう。

未来への夢と希望

投稿者みみちゃん 2017年4月20日

最初はタイトルがピンとこなかったのですが、ネットワーキングを活用した製品の共有・融通システムと情報のみを流通させ製品は現地で生産する3Dプリンティングの組み合わせにより、初期投資以外の費用が限りなく低減された未来像とそこでの経済について述べた内容でした。

希少性が価値を生み出し、原価と売価の差額で利益を享受できたこれまでの経済システムが徐々に成り立たなく過程を論理的に述べています。

本書では前記システムを生み出すテクノロジーはすぐにでも実用化されるかのように書かれていますが、実際には実用化可能か、汎用化、規模の拡大に問題はないかを少々疑問に感じる部分はあります。

しかし持続可能な人類の繁栄のために描かれた理想的な未来像のひとつとして夢を持つことができました。

「希望」を「確信」に変えてくれた本

投稿者はぐらめい 2016 年 1 月 19 日

池田信夫氏が「良書悪書」という書評サイトでこの本をとりあげ最低の評価を下している。いわく《限界費用がゼロに近づく第3次産業革命は、投資収益を上げる資本主義と矛盾する。それをどう解決するのかというのは文明的な問題だが、著者はそれに気づいてもない。》池田氏のそもそもの関心は、

《IoTも昔の「ユビキタス」と同じで、大事なものはパスワードではなく、具体的にどういうビジネスに使って利益を出すのかだ。》と言うごとく「利益」である。池田氏の立ち位置は「資本主義」パラダイムの中にあり、リフキン氏が提起しているはずの「文明的問題」は、池田氏の狭い視界には入らない。リフキン氏は言う、《社会的起業家の成功の度合いは、投資収益率よりもむしろ、彼らが貢献するコミュニティにおける福祉の改善によって測られる。社会的関係資本はきわめて重要な資産であり、同時に社会的企業とコミュニティの協働的な協力関係によって築かれた連帯と信頼の絆の反映でもある。この点において、例外はあるにせよ、非営利の社会起業家は一般に、利益追求型の社会的起業家よりも優位に立つ。というのも、前者の第一義的な動機は「良い業績を残す」ことよりも「善いことをなす」点にあるからだ。》(416p)「限界費用ゼロ社会」とは「善いことをなす」ことを第一義として成り立つ社会であるとしたら、まさに文明史的大転換ではないか。

全体を貫く基調音の表現とも思える箇所があったので、長いが引かせていただく。

《幸福に関する科学研究はほぼ例外なく、幸福度は古典的なベルカーブ（釣り鐘形曲線）に沿って上下すると結論する。極度の貧困のなか、一日二ドル以下で暮らし、その週その週をどうにか凌いでいる人類の四割超の人々が、ひどく不幸であることは理解できる。彼らは生きるために最低限必要なものにさえ事欠き、我が子に食事や衣服、簡素な住まいすら与えられず、その生活からは活力も希望も奪われ、失望の日々を送っている。貧しい人々が貧困から抜け出すと、幸せを実感し始める。収入や財産、安全が増すごとに、幸福感も

高まる。だが、ここで驚くべきことが起こる。快適で安全な最低限の生活を営めるだけの所得水準に達すると、各人の幸せの度合いは横ばいになり始める。富とそれに伴う消費のさらなる増加は、幸福度全体の限界収益（1 ユニット追加で生産したときの収益増加分、この文脈では、富と消費が増したときの幸福度の増加分）の減少を引き起こし、ある段階を境に、幸福度はなんと反転して、人々はしだいに幸せでなくなってゆくのだ。富の蓄積は心の重荷となり、浪費が常習化し、その精神的見返りがわずかで短命になる一方であることをこうした研究は示している。けっきょくは、所有物が持ち主を所有する始末になる。／快適な水準を超えた富の増大が不満や失望につながる理由を詳細に検証してみると、他者との関係がしだいに社会的地位の介在を受け、羨望や嫉妬によって動かされるものと化してゆくことがわかる。人間関係が皮相的になり、純粋に物質的な意味での損得勘定によってのみ評価されだすという回答が、調査では得られる。／それにもかかわらず、物欲に囚われた人々は、不満の高まりを実感していても、問題は富への執着にあるのではなく、むしろ富が不十分だからだと信じて、物質的利益の追求を加速することのほうがはるかに多い。あと少しだけ物質的な成功を収められれば、地位が向上して他者から揺るぎない称讃が得られ、さらなる消費行動に耽ること望みどおり心が満たされるはずだという理屈で、これは心理学者が「快樂の踏み車」と称する現象だ。ところが実際には、彼らはこの快樂の幻想に足を踏み入れるたびに不満が増し、逃れようのない中毒の悪循環へと引きずり込まれてゆく。踏み車から降りて、幸せへと続く別の道を歩み始めないかぎりは。》（430p）

「踏み車から降り」たところで見えてくる「幸せへと続く別の道」は、何も無いところにこれからつくる道ではない。もうすでに多くの人が歩いている道だ。そのひとつひとつの例が具体的に懇切丁寧に示され、著者の議論が決して夢物語でない、あくまでも現実に立脚した議論であることを納得させられる。いたるところから、次代に託す著者の思い、志が伝わる好著です。読むほどに味わい深く、「希望」を「確信」に変えてくれた本でした。

少し古いですが、考え方はとても参考になります。

投稿者ラライト 2016年12月1日

数年前の話題図書ですが、今の世界がまさにシェアに寄っているところを考えると視点の秀逸性がよくわかりますね。

ここ数年で読んだ本でナンバーワンでした

投稿者ドウタク 2016年1月4日

この本読み始めて大変興奮しました。すごいことが書いてある。来たるべき社会のビジョンをこんなにはっきり書いてくれるもの、なんとなく断片的に多くの人が予想しているものをこれだけ統一されてははっきりしたビジョンで語って



くれるものを私はここ数年読んだことがないです。ジャック・アタリを最初に読んだときすごいと思ったし、エマニュエル・トッドを最初に読んだ時もヨーロッパの知性ってとんでもないなあと思いましたが、ジェレミー・リフキンの書くこの本はそれ以上の衝撃を与えてくれました。ここ数年間で読んだ本では間違いなくナンバーワンの読書でした。

野口悠紀雄の『仮想通貨革命』、水野和夫『終わりなき危機、君はグローバリゼーションの真実をみたか』、ジャック・アタリ『21世紀の歴史』とかこの本を併せ読むともっと立体的に現在何が起きているのか、もしかすると封建時代以来かもしれないような変化の時代に我々が生きているかもしれないということがより理解できるかもしれない。

ジャック・アタリの書く世界はかなり悲観的だったがこの本の書く未来はかなり希望に満ちている。技術革新と資本主義から協働主義への変化が人間の意識にも影響を及ぼし弱肉強食で競争する世界ではなく、分かち合い、シェアする世界が出現すると予想している。かなり楽観的。しかしその社会の出現をもしかするとさまたげるかもしれないのは気候変動とサイバーテロだとリスクをのべることも忘れない。

現在インターネットで検索していろいろなものを調べたりすることは限界費用はほぼゼロだというのはみな体験しているだろう。私の住んでいたベトナムでは喫茶店やレストランには必ず Free WiFi があったので端末さえ持っていれば ISP と契約する必要さえない状態だった。日本にも遠からずそのような社会がやって来るだろうことは予想される。また大学の授業なども世界中の一流の授業が YouTube 上で受けられる。このような限界費用がゼロのサービスが洋服やネクタイ、車などにひろがりをはじめているのはみな実感していることだと思う。これがエネルギー分散化と再生可能エネルギーの技術革新によってエネルギーに広がり、3D プリンターの技術革新と3D プリンターのオープンソースエティの思想によって誰でも高度な機器をほぼ限界費用ゼロで入手でき（人工臓器さえも3D プリンターで作成可能）ものを所有しようとする概念まで必要なくなるかもしれないといった未来が描かれる。

その前段で封建時代からの革命、水車を使ったエネルギー革命、その後の産業革命の蒸気による動力革命、石油による動力革命とその生産と流通のため垂直統合の政府や企業などが統治していたが、エネルギー、ネットの分散革命によ

り全く違う世界がこれから始まるということを歴史から説き起こし、現在の新しいトレンドなども紹介しながら微に入り細にわたって説明してくれる。

エネルギー/情報コミュニケーション/輸送マトリックスこの組み合わせの変化がそれぞれの時代の革命を歴史上もたらしてきた、今回起こっている革命もまさにこの3つの要素のマトリックスを根本的に変えるものだという理論をもとに議論が展開されている。

最後の章は新しい世界に適応しつつあるドイツと、ドイツの9倍の再生可能エネルギーの資源を持ちながら旧世界の垂直統合型テクノロジーにしがみつき変わらない日本とを対比している。かなり暗くなる内容ではあるが、どんなに垂直統合型にしがみつこうと便利なもの、コストの安いものに飛びつく流れは変えられないと思うので、テレビや新聞の垂直統合メディアが徐々に衰退しているようにエネルギー、輸送ふくめた日本の社会も変わっていくだろうと感じた。それほど日本社会を悲観しなくてもいいのかもしれない。

8:20 2017/10/13・10頁・

## 全国税理士紹介センター

---

良い税理士さんを  
紹介してくれて  
ありがとう！

その言葉を聞くことが私達の一番の喜びです。



**今すぐ無料相談**

メールフォームは24時間受付中！

税理士紹介専用ダイヤル お気軽にお問い合わせください。

**0120-024-041** 平日 9:00~20:00  
土日・祝 9:00~18:00

こんな方は今すぐ  
お問い合わせください



### 初めて税理士をつけたい

- ✓ 気軽に相談できる税理士が良い
- ✓ 起業したばかりで税理士を探している
- ✓ 会計ソフトの使い方を教えて欲しい
- ✓ 経営のアドバイスが欲しい



### 税理士の変更をしたい

- ✓ 今の顧問料が高い気がする
- ✓ フットワークよく若い税理士が良い

## 多くの会計ソフトに 対応可能です



 **今すぐ無料相談**

メールフォームは24時間受付中！

税理士紹介専用ダイヤル お気軽にお問い合わせください。

**0120-024-041** 平日 9:00~20:00  
土日・祝 9:00~18:00

全国税理士紹介センターでは、優良な税理士・会計事務所を無料でご紹介しています。

## ✿ 全国税理士紹介センター [トップページ](#) [プライバシーポリシー](#)

[リシー会社概要お問い合わせ](#)

良い税理士さんも  
紹介してくれてありがとう

その言葉を聞くことが私たちの一番の喜びです。

優  
税理  
無料

✉ **今すぐ無料相談**

メールフォームは24時間受付中！

※当社では電話・FAX・メール等の営業活動を一切行っておりません。ここ最近、「全国税理士紹介センター」を名乗る業者からFAX等で営業が来ているので止めて欲しいとのご連絡を多数いただいております。電話・FAX・メール等で営業活動を行っている「全国税理士紹介センター」は、当社とは関係のない業者ですのでご注意ください。

**こんな方は今すぐお問い合わせください**

はじめて税理士をつけたい気軽に相談できる税理士がいい起業したばかりで税理士を探している会計ソフトの使い方を教えてほしい経営のアドバイスがほしい税理士の

変更をしたい今の顧問料が高い気がするフットワークよく若い税理士がいい

自社業種に詳しい税理士がいい毎月訪問してほしい税務について疑問や不安がある顧問料の相場を知りたいどんな税理士が自社に合っている？税務が全くわからない税理士をつけるべき？

## 対応会計ソフト

その他も多数対応しております

弥生 

 MJS

 TKC グループ

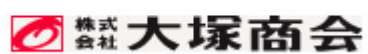
 JDL  
Japan Digital Laboratory

 OBC  
ONE BUSINESS CONSULTANTS CO.LTD.

PCA

EPSON  
EXCEED YOUR VISION

 MF クラウド会計



**無料**ご紹介の流れ

---



## 無料ご紹介の流れ

### ① お問い合わせ

お電話またはメールフォームからお問い合わせください。  
弊社担当がお客様のご要望をお伺いし、最適と思われる  
税理士をお探しいたします。



### ② ご面談

ご都合のよい日時に税理士とのご面談を行います。実際  
に会うことで、人柄や相性などもしっかりと確認が  
可能です。



### ③ ご契約

双方がご納得いただけましたらご契約となります。  
ご紹介後も弊社担当がフォローをさせていただきます。

---

 **今すぐ無料相談**

メールフォームは24時間受付中！

税理士紹介専用ダイヤル お気軽にお問い合わせください。

**0120-024-041** 平日 9:00~20:00  
土日・祝 9:00~18:00

## 無料で紹介の流れ

**1**

### お問い合わせ

お電話またはメールフォーム からお問い合わせ  
してください。弊社担当がお客様のご要望を お伺いし、最適と思われる 税理  
士をお探しいたします。

**2**

### ご面談

ご都合のよい日時に 税理士とのご面談を行  
います 実際に会うことで、人柄や相性なども しっかりと確認が可能です。



## ご契約

双方がご納得いただけましたら ご契約となります。ご紹介後も弊社担当がフォローをさせていただきます。

 **今すぐ無料相談**  
メールフォームは24時間受付中!

## 税理士無料紹介の事例集

### 税理士無料紹介の 事例集



税務調査で税務署の言いなりだった顧問に不信感を抱いていました。経営者目線で物事を考えられる先生を探していましたが、ぴったりの先生がみつかりました。（不動産業）



試算表も毎月スピーディーに提出してくれますし、融資の審査が通りやすくなる方法も教えてもらうことができました。ニーズが満たされる良い税理士の先生に巡り合えたと感じています。（服飾店 経営）



紹介をいただく前の先生は、税務の相談をしても親身に答えてくれず、そのうえ、税制改正の変更点を把握できずに間違った申告行ってしまいました。新しい顧問の先生には大変満足しています。（クリニック 経営）



帳簿付けからお願いできる先生を紹介していただき、集中して業務に取り組めるようになりました。利益に応じて、節税対策のアドバイスもいただけています。（建設業 経営）

✉ **今すぐ無料相談**

メールフォームは24時間受付中！

税理士・会計事務所・

[税理士事務所紹介サイト](#) [全国税理士紹介センター](#)

✉ **今すぐ無料相談**

メールフォームは24時間受付中！

税理士紹介専用ダイヤル お気軽にお問い合わせください。

**0120-024-041** 平日 9:00~20:00  
土日・祝 9:00~18:00

## 全国税理士紹介センター

【運営会社】 株式会社日本税務コンサルティング

【所在地】 東京都千代田区神田小川町2-4-5杉商ビル8F

フリーダイヤル 0120-024-041

【事業内容】

企業と専門家のコーディネート、事業承継、M & A

専門家会員組織による各種サービスのプランニング

<http://www.googleadservices.com/pagead/conversion/>

全国税理士紹介センターでは、優良な税理士・会計事務所を無料でご紹介しています。全国税理士紹介センター

良い税理士さんを紹介してくれてありがとう！税理士無料紹介について

※当社では電話・FAX・メール等の営業活動を一切行っておりません。ここ最近、「全国税理士紹介センター」を名乗る業者からFAX等で営業が来ているので止めて欲しいとのご連絡を多数いただいております。電話・FAX・メール等で営業活動を行っている「全国税理士紹介センター」は、当社とは関係のない業者ですのでご注意ください。

税理士をつけたい

気軽に相談できる税理士がいい

起業したばかりで税理士を探している

会計ソフトの使い方を教えてほしい

経営のアドバイスがほしい税理士の変更をしたい今の顧問料が高い気がする

フットワークよく若い税理士がいい自社業種に詳しい税理士がいい

毎月訪問してほしい

税務について疑問や不安がある顧問料の相場を知りたい

どんな税理士が自社に合っている？税務が全くわからない

税理士をつけるべき？

### 対応会計ソフト

お電話またはメールフォーム からお問い合わせください。 弊社担当がお客様のご要望を お伺いし、最適と思われる 税理士をお探しいたします。

ご都合のよい日時に 税理士とのご面談を行います 実際に会うことで、人柄や相性なども しっかりと確認が可能です。

双方がご納得いただけましたら ご契約となります。 ご紹介後も弊社担当が フォローをさせていただきます。

### 税理士無料紹介について

#### ご紹介の流れ

税務調査で税務署の言いなりだった顧問に不信感を抱いていました。 経営者目線で物事を考えられる先生を探していましたが、ぴったりの先生がみつかりました。 (不動産業)

試算表も毎月スピーディーに提出してくれますし、融資の審査が通りやすくなる方法も教えてもらうことができました。 ニーズが満たされる良い税理士の先生に巡り合えたと感じています。 (服飾店 経営)

紹介をいただく前の先生は、税務の相談をしても親身に答えてくれず、そのうえ、税制改正の変更点を把握できずに間違った申告行ってしまいました。 新しい顧問の先生には大変満足しています。 (クリニック 経営)

帳簿付けからお願いできる先生を紹介していただき、集中して業務に取り組めるようになりました。 利益に応じて、節税対策のアドバイスもいただけています。 (建設業 経営)

### 税理士無料紹介について

税理士・会計事務所・税理士事務所紹介サイト 全国税理士紹介センター

<http://www.zeirishi-center.net/>

7:55 2017/10/13 シエレミー・リフキン・限界費用ゼロ社会・